

講演会

アメリカの一大学美術館における 一日本女性の奮闘記

日時：2022年 **11**月**4**日

会場：青山学院大学（青山キャンパス）

講師：大木貞子氏

国際交流基金日本美術キュレーター
青山学院大学文学部英米文学科卒業生

司会・モデレーター：西本あづさ（青山学院大学文学部教授）

(金) 13:20-14:50

講演要旨



本講座は対面で行います。
教室は10月初頭に、センターのWebページでお知らせします。

青山学院の校友でいらっしゃる大木貞子氏をお招きし、アメリカの大学美術館のキュレーター職としてのキャリア形成と女性の自立について、ご自身の体験を踏まえてお話をしていただきます。

※大木氏による講演要旨を右上QRコードからご覧いただけます。



■大木貞子氏プロフィール

青山学院大学文学部英米文学科卒業後、渡米
ミシガン大学大学院で美術史の博士号を取得
1999年～ イェール大学美術館 日本美術キュレーター

参加方法：事前申込制・参加費無料
(どなたでもご参加できます)

お申し込み：

右QRコードまたはセンターのWebページの
ニュースのリンクから、申込フォームにアクセス
してください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって
予定を変更する場合があります。



問い合わせ先：agu-smcgs@aoyamagakui.jp

主催：青山学院大学附置スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター
後援：青山学院大学文学部
協力：青山学院大学英米文学科同窓会



上：チャペル通りから見たイェール大学美術館の3つの建物
右から 1866年建造 ストリート・ホール
1928年建造 オールド・アート・ギャラリー
1953年建造 ルイス・カーン ビルディング

下：2012年12月 改造後の美術館 西側
ルイス・カーンによるデザイン
1953年建造
Yale university art gallery (YUAG)